

ふれあい

ボランティアだより合併号

No. 131

令和8年2月
発行所

社会福祉法人
太子町社会福祉協議会
〒583-0991
大阪府南河内郡太子町春日963-1
太子町立総合福祉センター内
TEL 0721-98-1311
FAX 0721-98-2111
<http://www.taishi-syakyo.net>



～・～・～・新年のごあいさつ・～・～・～



社会福祉法人
太子町社会福祉協議会
会長 土井 武久

皆様におかれましては、令和8年の輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は本会に対しまして温かいご支援、ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、大阪・関西万博が4月13日より半年間にわたり開催され、日本国内外から2,900万人を超える人々が訪れ、大盛況のうちに幕を閉じました。関西経済に与えた波及効果も大きくなりましたが、景気は昨年に引き続く物価高騰により、本町でも生活に困窮する人が増え、本格的な少子高齢化と人口減少が一段と進み、ひとり暮らし世帯の増加に高齢者の身寄り問題、雇用形態の変化などから家族や地域での生活様式が変化し、地域社会のつながりが希薄化するなど、私たちの生活課題が更に複雑・多様化する中、住民が抱える困難な問題をワンストップで受け止める「包括的な支援体制」の整備を進めております。これらの多様な福祉課題に対

応していくには、日頃からのネットワークづくりが重要となり、誰もが地域社会の一員として生き生きと自立した生活を送ることが出来るよう、ともに協力し、ともに生きる地域社会である「地域共生社会の実現」の取り組みを更に推し進める必要があります。

そんな中、今年度「第4期太子町地域福祉計画・地域福祉活動計画」を太子町と一体的な計画として策定中であり、地域福祉の将来的な展望を共有し、相互の役割を分担して、より強固な連携と協働で、『みんなが支え合い和の心でつながるまち～たいし～すべての住民が安心していきいきと暮らせるまち』を目指し事業を推し進めています。その為にも町行政をはじめ、各地区福祉委員会、ボランティア団体、各福祉団体、福祉施設等の関係機関とも連携を密にし、役職員が一丸となって、これから地域福祉活動や各種福祉サービスの充実強化に努めて事業展開していきたいと思いますので、本年も引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さんにとりまして今年一年が明るく希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年の新年を迎えて



太子町長
田中 祐二

皆さんにおかれましては、令和8年の幕開けを穏やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマのもと大阪・関西万博が開催され国内外から多くの方が来場され、大阪・関西の魅力と底力を世界に向けて示すことができました。本町におきましても曳行される中で最も歴史ある“舟型だんじり”的展示・実演をはじめ大阪ウィーク中心にしっかりとアピールさせて頂きました。また万博の会場内を走行した自動運転バスを太子町はじめ南河内地域で実証運行するべく大阪府において取り組んで頂いておりますので、楽しみにしてください。

さて人口減少は全国的に予想を上回るペースで進

んでおり、本町も例外ではありません。持続可能で住み続けたいと思ってもらえる町を目指して、行政のあり方を含めあらゆる方策を検討していかなければならぬと考えております。また喫緊の課題としては物価高が家計を圧迫しておりますが、本町では一人当たり8,800円の“おこめ券”を3月には手許に届くように進めております。お米以外にも利用可能ですので、できるだけ町内の事業所にて期限内に有効にご活用ください。

そして今年は太子町が誕生して70周年の節目の年となります。秋に予定されます記念式典はもとより様々なイベントが70年と関連して開催されます。また多くの方に楽しんで頂ける企画も考えてますので、皆さんの積極的なご参加宜しくお願い致します。結びとしまして、太子町社会福祉協議会の益々のご発展と、今年一年皆さんのが健康で活き活きと暮らせますようご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

社協へのご支援ありがとうございます

令和7年9月～12月までの間に、社協へご寄付いただきました皆様

(単位：円)

寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額
川合 進	10,000	つばき作業所	5,000	匿 名	50,000
松葉 弘和	10,000	奥田 幸治	10,000	上の太子みかん園	10,000
京谷 肇	10,000	藤田 久子	10,000	椿 元成佳	10,000
山本 浩一	5,000	植木 道代	10,000	山本 浩一	5,000
羽山 幸司	10,000	岩井見江・織田由佳	10,000	中尾 俊也	10,000
五十川 昇子	10,000	山本 浩一	5,000		
匿 名	10,000	匿 名	5,000		(順不同・敬称略)

(単位：円)

令和7年度 一般賛助会費 広報誌「ふれあい」No.130発行以降にいただいた一般賛助会費	町会名	金額
	畠	14,500

(単位：円)

令和7年度 日本赤十字社活動資金 広報誌「ふれあい」No.130発行以降にいただいた日本赤十字社活動資金	町会名	金額
	太子ヶ丘	30,000

太子町共同募金会からのお知らせ

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました

～令和7年度 赤い羽根共同募金実績報告～

令和7年10月1日より皆様にご協力いただきました“赤い羽根共同募金”はおかげさまで下記の通りの募金を集めることができました。集まりました募金は、全額大阪府共同募金会へ送金させていただき、令和8年度に社会福祉協議会をはじめとした、府内の民間社会福祉事業に配分されます。

令和7年度 赤い羽根共同募金実績一覧

(単位：円)

町名	金額	町名	金額	町名	金額	町名	金額	種別	金額
向少路	20,500	新屋敷	10,000	栄町	10,000	東條	26,000	戸別募金計	707,750
中大道	20,000	西仲町	17,000	太子ヶ丘	30,000	永田	20,000	学校募金計	47,313
内之町	11,500	東町	13,500	磯長台	34,250	西	10,000	職域募金計	88,002
西之口	18,500	上之町	18,500	春日丘	7,000	佃	17,500	募金箱計	18,129
昭和町	26,000	分田町	9,000	第3太子ヶ丘	10,000	下之町	9,500	バッジ募金計	28,000
新昭和町	15,000	旭町	10,000	緑ヶ丘	12,000	いわき台	18,000	 みんなの町を良くする 赤い羽根共同募金	
伽山	21,000	平和町	22,500	陵西台	10,000	畠	14,500		
太陽ヶ丘	27,500	北町	11,500	中山台	8,000	若葉	9,000		
太井川町	17,000	北仲町	9,500	聖和台連合会	30,000	葵	6,000		
桜川自治会	13,000	寿町	10,500	大道	20,000				
葉室	32,500	赤坂町	10,500	後屋	41,000			総合計	889,194

※募金箱設置協力先 (順不同・敬称略)

太子町役場 福祉介護課、太子町立保健センター、生涯学習センター 太子の森、
大阪南農協 太子支店・営農経済課・営農指導課・太子営農経済センター、太子町竹内街道交流館、
太子町立歴史資料館、磯長郵便局、道の駅 近つ飛鳥の里 太子、太子町立総合福祉センター、サンプラザ太子店、
カインズ太子店

日常生活自立支援事業 ~あなたの暮らしを守るサービスです~ (旧: 地域福祉権利擁護事業)

日常生活自立支援事業というむずかしい名前ですが、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理などの支援を社会福祉協議会が行います。

- ・福祉のサービスが利用できない (福祉サービス利用に必要な手続きを行います)

- ・お金のやりとりに自信がない (福祉サービスの利用料を支払う手続きを行ったり、年金の振込みを確認したりします)
- ・通帳の管理が心配 (通帳や大切な書類をお預かりします)

詳しいことは、
太子町社会福祉協議会事務局
(☎98-1311) までお気軽に
お問い合わせください。



地域歳末たすけあい運動へのご協力 ありがとうございました

～令和7年度“地域歳末たすけあい運動”実績報告～

昨年12月1日より実施いたしました“地域歳末たすけあい運動”に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

ご協力いただきました募金により実施しました“地域歳末たすけあい運動配分事業”は下記のとおり、町内福祉施設や各福祉団体への配分のほか、車いす移動車『ふれあい号』の維持費用、いきいきサロンや高齢者交流サロンへの支援、生活困窮者への支援などにの歳末地域福祉推進運動へ配分させて頂きました。

次年度繰越金については、全額大阪府共同募金会へ送金させていただき、次年度に配分を受け地域福祉活動や防災関係事業費等に充当させていただきます。



〔募金内訳〕		〔配分内訳〕			
戸別募金	879,350円	町内福祉施設へ	214,364円	歳末地域福祉推進活動	1,065,841円
篤志募金	788,647円	保育園児・幼稚園児へのアピール	48,384円	生活困窮者への支援	50,841円
太子・葉室地区	115,000円	施設入所者等へのお見舞品	165,980円	いきいきサロンへの支援	150,000円
春日・聖和台地区	257,000円	福祉団体等へ	230,000円	歳末友愛訪問活動	45,000円
山田・畠地区	165,000円	身体障害者福祉協議会	50,000円	高齢者交流サロンへの支援	110,000円
団体その他	176,054円	母子寡婦福祉会	50,000円	ボランティアセンターへの支援	150,000円
太子町外	60,000円	手をつなぐ親の会	50,000円	車イス移動車貸出事業	510,000円
募金箱	15,593円	和光会	50,000円	太子町高齢者介護者家族つどいの支援	10,000円
		献血推進協議会	30,000円	太子町中途障がい者の会への支援	10,000円
				障がい児者当事者会への支援	30,000円
				歳末たすけあい運動経費	24,410円
				次年度配分事業への繰越金	133,382円
募金合計	1,667,997円			配分合計	1,667,997円

令和7年度 地域歳末たすけあい募金 戸別募金一覧

(単位:円)

町名	金額	町名	金額	町名	金額	町名	金額	町名	金額
向少路	20,500	桜川自治会	13,000	平和町	24,000	第3太子ヶ丘	10,000	西	10,000
中大道	20,000	四季の街	10,000	北町	11,500	緑ヶ丘	12,000	佃	17,500
内之町	11,500	葉室	32,500	北仲町	9,500	陵西台	10,000	下之町	9,500
西之口	18,500	新屋敷	10,000	寿町	10,500	中山台	8,000	いわき台	28,200
昭和町	26,000	西仲町	17,000	赤坂町	10,500	聖和台連合会	150,000	畠	14,500
新昭和町	15,000	東町	13,500	栄町	10,000	大道	30,000	若葉	9,000
伽山	21,000	上之町	18,500	太子ヶ丘	30,000	後屋	41,000	葵	6,000
太陽ヶ丘	27,500	分田町	9,000	磯長台	39,150	東條	26,000		
太井川町	16,500	旭町	10,000	春日丘	7,000	永田	35,500		

令和7年度 地域歳末たすけあい募金 篤志募金一覧

(単位:円)

篤志家芳名	募金額	篤志家芳名	募金額	篤志家芳名	募金額
匿 名	5,000	京 谷 順 子	5,000	(有)松田紙工業 松田浩一	10,000
山産(株) 浅尾 高充	10,000	西 方 院	10,000	松の木保育園	5,000
浅 尾 治 伸	5,000	阪 上 久 子	5,000	松 井 史 郎	10,000
浅 野 恵 子	5,000	阪 本 喜久夫	5,000	(有) 粉 山	10,000
浅 野 宏 幸	5,000	澤 田 清	5,000	安 川 陽 子	5,000
天 城 医 院	10,000	小 路 裕 紀	10,000	山 内 嘉 代	5,000
新 家 緑	5,000	関 本 史 子	5,000	山 之 内 ル ミ	5,000
池 田 美智子	5,000	(有) 太 子 運 送	10,000	山 村 一 彦	10,000
石 垣 正 之	10,000	太子薬局 川村 洋子	5,000	吉 田 多 美 子	5,000
石 倉 正 勝	5,000	高 柳 輝 子	2,000	吉 田 弘 子	5,000
石 谷 淳 二	10,000	田 代 祝 子	5,000	吉 田 美智子	5,000
伊 藤 勝 美	10,000	立 岡 千 賀	5,000	林 光 寺	10,000
伊 庭 登美子	5,000	立 石 友 紀	5,000	森 義 昌	5,000
(有)好月堂 岩田 誠	5,000	田 中 一 紲	10,000	ボランティアグループ あじさい会	5,000
岩 田 順 子	5,000	田 中 美 佐 江	5,000	ボランティアグループ さくらクラブ	5,000
植 木 道 代	5,000	田 中 美 幸	5,000	ボランティアグループ スマスマ	5,000
植 木 律 子	5,000	谷 内 啓 雄	5,000	ボランティアグループ ビタミン	5,000
上 田 克 治	5,000	辻 宅 一 博	10,000	ボランティアグループ ふきのとう	5,000
上 田 長 一	10,000	辻 本 佐 和 子	5,000	ボランティアグループ ポテサラクラブ	5,000
上 野 光 榮	10,000	つついクリニック	10,000	太子ロータリークラブ	35,000
上 野 正 和	5,000	椿 元 成 佳	5,000	大阪南農協 太子支店	20,000
内 田 勝 久	10,000	椿 元 千 秋	5,000	社会福祉施設連絡会職員一同	17,240
小 河 達 也	5,000	土 井 武 久	30,000	役場職員一同	54,364
奥 田 隆	5,000	仲 谷 佐 多 子	5,000	社協職員一同	4,109
尾 畠 洋 子	5,000	西 村 宣 子	5,000	やわらぎ幼稚園 職員一同	8,306
春 日 薬 局	5,000	のぎクリニック 野木雄也	20,000	一般社団法人富田林医師会	30,000
金 谷 和 美	10,000	羽 田 妙 子	5,000	大阪東部ヤクルト販売(株)	30,000
株式会社 あい	5,000	樋 口 邦 子	5,000	道の駅 近つ飛鳥の里・太子	10,000
川 西 佳 子	5,000	福 島 悅 子	5,000	一般社団法人 太子町観光協会	1,035
川 村 文 月	5,000	藤 田 栄 子	5,000	太子町社会福祉施設連絡会	6,000
岸 本 宏 子	5,000	増 田 英 昌	10,000	町内募金箱合計	15,593
北 山 信 行	5,000	松 井 育 子	5,000	(順不同・敬称略)	

※募金箱設置協力先 (順不同・敬称略)

太子町 役場福祉介護課、生涯学習センター 太子の森、
大阪南農協 太子支店・営農経済課・営農指導課・太子営農経済センター、
太子町竹内街道交流会館、磯長郵便局、道の駅 近つ飛鳥の里 太子、太子町立総合福祉センター

ご長寿 お祝い事業の お知らせ

太子町社会福祉協議会では、太子町に居住され、町会・自治会に加入（5年以上継続して加入）されている満90歳のお誕生日を迎えた方に、ご長寿をお祝いしてお祝いの品（太子町社協指定の品）を、また、満100歳のお誕生日を迎えた方にはお祝金（10,000円）とお祝いの品（太子町社協指定の品）をお贈りします。

該当される方は、太子町社会福祉協議会事務局（☎98-1311）までお知らせください。

※お祝金の申請期限は、お誕生日を迎えたから1年以内とさせていただいておりますのでご注意ください。





●もち米を寄贈いただきました！

今年も住民の方からもち米を寄贈いただき、町内の社会福祉法人と各地域の交流サロンに配分しました。社会福祉法人の行事や交流サロンでのイベントに使用され、お正月らしさを感じられるとても素晴らしい機会になりました。多くの住民の方々に喜んでいただけるもち米のご寄贈、本当にありがとうございました。



●手をつなぐ親の会　日帰り旅行

10月25日(土)手をつなぐ親の会の日帰り旅行が総勢33名の参加で開催されました！午前中はバンドー青少年科学館でプラネタリウムを鑑賞し、昼食はポートタワーホテルにて蟹やお肉、中華料理など種類豊富なビュッフェを思う存分、楽しみました。午後からはどうぶつ王国へ移動。夏に誕生したコビトカバの赤ちゃんをはじめ、元気いっぱいの動物たちを間近で観察したり触れ合ったりと、親子みんな大興奮でした。帰りのバスでは毎年恒例の家族対抗のくじ引き大会で大盛り上がり。あっという間の1日で、今年もたくさんの思い出ができました。



●手をつなぐ親の会　クリスマス会

12月6日(土)手をつなぐ親の会のクリスマス会が開催されました。今年は任天堂Switchでボーリングを大スクリーンで楽しんだほか、クリスマスメニューの軽食を囲みながら、和やかなひとときを過ごしました。午後からは演奏グループ「おはなちゃ～んず」さんたちによる絵本の読み聞かせやクリスマスの演奏など披露され、続いてお母さんたちのハンドベル演奏が会場を温かく包みました。さらに、子どもたちに大人気のたいしくんとサンタクロースが登場し、子どもたちにプレゼントを配ってくれました。最後は家族対抗bingoで盛り上がり、笑顔溢れる楽しい1日となりました。



●中学生職業体験

10月30日～31日までの2日間、太子町立中学校の生徒4名が太子町社会福祉協議会で職業体験を行いました。体験期間中は地域の高齢者との交流やサロンへの参加をはじめ、車椅子ごと乗車できる福祉車両の昇降体験では移動支援の工夫や利用者への配慮について学んだほか、障がい者の作業所の見学、災害時に役立つドローン操縦や段ボールベッドの組立てなど、社会福祉協議会が行っている様々な事業について触れてもらいました。参加した生徒からは「福祉のイメージが違った」「常に相手の立場に立って思いやることの大切さを学んだ」といった感想が聞かれました。今回の職業訓練が地域福祉への理解を深め、将来について考えるきっかけになれば幸いです。



ふれあいスポーツ大会

令和7年11月16日(日)に太子町障がい者ふれあいスポーツ大会が開催され、太子町内の障がい者児福祉施設(科長の郷、つばき作業所、チャレンジドハウス)、福祉団体(身体障害者福祉協議会、手をつなぐ親の会、太子学園)より、80名近くの参加となりました！

今年度は白チーム(身体障害者福祉協議会、手をつなぐ親の会、太子学園)、紅チーム(科長の郷、つばき作業所、チャレンジドハウス)の、紅白2チームに分かれての競技となりました！

スポーツ大会の内容としては、大人気のたいしくんが見守る中、「たいしくん元気体操」での準備運動から始まり、大人から子どもまで楽しめるように工夫した競技をしながら参加したみなさん全員で身体を動かしました。プログラムは全4種目。二人で協力して行うボール運びや新競技の簡単ボッチャ、絵柄と同じものを見つけ

るお買い物競争、チーム対抗玉入れなど皆さん楽しみました！

今年度は四天王寺太子学園の中学生の子ども達がスタッフとして協力してくださったり、町内社会福祉施設ワークショップエイブル大阪さんのご協力での、参加者たちが描いた「たいしくん」のタオルが参加賞としていただけたりと、参加者、職員、ご協力いただいたボランティアの皆さん方と一緒に作ったスポーツ大会でした！

またセブンイレブン・ジャパンさんからご協力いただいた飲料も参加者にお配りさせていただきました。ありがとうございます！



●太子町社会福祉施設連絡会主催で太福落語会がありました

町内の地域密着型介護老人福祉施設「ふくの音」で落語会が開催されました。演者は2024年に繁昌亭新人賞を受賞した大阪芸術大学出身の笑福亭智丸さんで、学生時代には町内のサロンで落語を開催してくれていました。10年以上ぶりに太子町で開催した落語会にはたくさんの方が参加され、大きな声で笑いながら楽しい時間を過ごしました。



●太福しごと市

太子町社会福祉施設連絡会の主催で「太福しごと市」が万葉ホールで実施されました。町内の9法人11施設と大阪府社会福祉協議会を合わせた12施設が出展しました。太子町内版の就職フェアとして、今回初めての開催となりましたが、20名を超える方が参加されました。これからも定期的に開催しますので、たくさんの方の参加をお待ちしています。



地区福祉委員会だより

太子・葉室地区福祉委員会管外研修

10月15日(水)、太子・葉室地区福祉委員会の管外研修が開催されました。

今年度の研修先は、和歌山県有田郡広川町にある「稻むらの火の館」で、安政の大震の際、「稻むら」に火を放って村人を避難させ多くの命を救い、さらに私財を投じて広村堤防を築き、村人の雇用による被災者救済にも尽力した「濱口梧陵」の功績

やその教えについて、3Dシアターでの映像体験や施設職員さんによる講話により詳しく学ぶことができました。

今後起こりうる南海トラフ巨大地震に備えた心構えについて、改めて学ぶことができた有意義な研修となりました。



春日・聖和台地区福祉委員会管外研修

11月13日(木)春日・聖和台地区福祉委員会の管外研修が開催されました。

午前中は日本最大規模で展開する介護・福祉・健康関連の常設展示場、「ATC エイジレスセンター」にて最新の介護・福祉機器の体験、見学を行いました。「実際に機器に触ることで、他の人にも伝えることができるね。」などの感想があり、勉強になった研修でした。午後からは「関西国際空港」で空港の役割や日々の業務等、関西国際空港の裏側を見学したり、教えていただいたりしました。

研修を通して、違う町会・自治会の福祉委員さん同士の交流も活発に行われ、今後の活動につながる有意義な研修となりました。



山田・畠地区福祉委員会管外研修

11月11日(火)山田・畠地区福祉委員会の管外研修が開催されました。午前中は今年で30年を迎えた阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に伝えるミュージアム「人と防災未来センター」で地震発生の瞬間を再現した映像や被災者から提供された震災関連資料を見学し、改めて震災の恐ろしさを実感するとともに、今後の防災のあり方について学習しました。

午後からは異国情緒あふれる南京町を歩き、復興した神戸の街の中でも所々には傷跡や区画整理がされたところもあり、震災の影響を感じながらも決して風化させてはいけないと思いました。



山田・畠地区合同防災訓練

12月7日(日)山田・畠地区合同防災訓練が山田小学校のグラウンドで開催されました。当日は山田・畠消防分団の消防団員より災害時を想定した消火訓練をはじめ、煙道避難訓練や心肺蘇生法(CPR)やAEDの操作訓練など、実践的なプログラムが行われました。また、婦人会による炊き出し訓練では、温かい豚汁とアルファ化米の試食が提供され、家庭や地域で備えられる防災用品の展示やローリングストックの紹介、段ボールベッドや簡易トイレの展示なども実施されました。一人ひとりが防災を自分ごととして考えるきっかけとなり、地域全体で防災意識を共有できた有意義な日となりました。



磯長小学校区ふれあい広場

11月3日(月・祝)、春日・聖和台地区福祉委員会、太子・葉室地区福祉委員会との合同で磯長小学校区ふれあいひろばが開催されました！

例年は各地区福祉委員会で開催されていましたが、今年は合同開催となり、両地区の福祉委員さんの模擬店や町内外の様々な地域や福祉に関わる団体、法人、企業に協力いただき、様々なブースの出展がありました。福祉委員さんは全部で16ブース出展してくださり、フランクフルトやお好み焼きなどの飲食系、車いすやボッチャなどの体験系など、多種多様な内容でした。皆さん来場された方が楽しんでもらえるようにと夏から考えてくださっていて、実際当日を迎えると「たくさん来てくれて良かった♪」、「忙しいけど、面白いな！」と楽しんでくださっていました。

また町内外の団体、法人、企業さんのブースでは、福祉相談や最新の電動カーの試乗などあり、子どもから大人まで、来場者の方も福祉委員さんも楽しみながら体験してくださっていました。

このイベントが地域の事、福祉の事を少しでも身近に感じてもらえたなら嬉しいです。

来場いただいた皆様、ふれあいひろばに協力いただいた春日・太子・葉室消防分団、団体、法人、企業の皆様、ありがとうございました！



手をつなぐ親の会に太子ロータリークラブから寄付をいただきました

12月6日(土)手をつなぐ親の会のクリスマス会において、今年も太子ロータリークラブ様よりご寄付を賜りました。例年、会の運営費が厳しい状況でしたが、温かいご支援のおかげでBBQや日帰り旅行などの活動を実施することができております。改めまして、心より感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



交流サロン交流会

昨年12月に開催された交流サロン交流会では、サロン開催中に震度5強の地震が発生した設定でどんなことが考えられるかを話し合いました。各サロンに帰ってからもみんなで災害の話をして、みんなで地震に備えようということになりました。備品を揃えることも大切ですが、みんなで災害のことを考えることも大切だということを参加者全員で共有しました。



町に広げよう！ボッチャの“わ”

社会福祉協議会では令和7年1月に地域活性化事業（令和6年度歳末たすけあい募金の配分）より、ボッチャを2セット購入しました。年齢、性別、障がいの有無に関係なく誰でも一緒に楽しめるスポーツとして注目を浴びていて、町内でも遊んでみようと、同年2月から様々な集まりの場で紹介してきました。

使う道具は赤、青、白の球と審判の道具だけ！ルールも簡単で、白い球を最初に投げて（ジャンケンで勝った人）赤、青のお互いの球を6個ずつ投げて、最後に白い球に近づいた方の色が勝ち！

町内の集会所等で遊べるよう、公式ルールの3分の1ほどの大きさのコートで、ルールもさらに簡略化し「太子町社協ルール」で紹介



してきました。

最初は「ボッチャを知っていますか？」と聞くと、ほとんどが名前も知らない、数人が名前は知っているが遊んだことが無い、というような状況でしたが、令和7年12月現在、ボッチャセットの総貸出回数は43回！1か月で3、4回借りて遊んでいただいているます♪

ボッチャが皆さんのが「楽しい！」のきっかけの一つになれば嬉しいです 😊

社会福祉協議会ではボッチャのセット（球、簡易コート、審判セット）を地域の活動に貸出しています。職員がルールなども説明に伺いますので、興味があれば一度ご連絡ください！



太子町社協ボッチャサポーター講習を開催します！

誰でも一緒に楽しめるニュースポーツ「ボッチャ」と一緒に盛り上げていきませんか？

ボッチャは、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツです。

今回、太子町内で町内のイベント等での審判や集まり等でボッチャの楽しさを一緒に広げていただける、ボッチャサポーターを募集します。

主な活動内容は町内で行われるボッチャのイベントの運営補助や参加者のサポートや見守りなどを予定しています。

講習を受けてくださった方にはオリジナルユニホームのプレゼントもありますので、ご興味ある方はぜひともお申込みを！

日時：令和8年3月11日(水) 13時30分～15時30分

場所：太子町立総合福祉センター

対象：町内で行われるボッチャの企画や集まり等に活動いただける方

人数：12名（先着順になります。）

運転協力者講習会を行いました！

11月19日(水)と20日(木)の2日間、山田集会所にて、「移動支援・送迎サービス 運転協力者講習会」が開催され、計8名の方が受講されました。

関西STS連絡会より講師をお招きし、1日目は移動・送迎サービスに関する法律、必要な心構えやマナーについて、2日目は利用者への理解や接遇に関する座学のほか、車椅子体験や実際に車両を運転しての実技演習などを実施しました。

また、講習会の最後に、町内で移動支援に取り組んでいる団体からの活動紹介があり、今後の町内活動への参加を呼びかけるPRが行われました。



令和7年度 大阪府社会福祉協議会会長表彰

令和7年11月26日、大阪府社会福祉大会が開催され、世代間交流事業や小地域ネットワーク活動の実績により、山田・畠地区福祉委員会が大阪府社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。

また、本会理事の森義昌さんも大阪府社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。長年のご功績に心より敬意を表し、お祝い申し上げますとともに今後益々のご活躍を祈念いたします。

令和7年度 大阪府知事表彰

令和7年12月8日、秦恵以子さん（太子町手をつなぐ親の会副会長）が、大阪府知事表彰を、大阪府知事表彰を受賞されました。長年のご功績に心から敬意を表しあるお祝い申し上げますとともに、今後の益々のご活躍を祈念いたします。



車いす移動車「ふれあい号」が新しくなりました

令和7年12月から車いす移動車「ふれあい号」が新しくなりました。車両はダイハツのタントでスロープタイプなので車いすのままでの乗降が可能です。貸し出しの条件はこれまでと変更はありません。これまで利用されたことがある方も、初めての方も使用方法をご説明させていただきますので、ご不明な点や利用については本会までご相談ください。



車イス移動車『ふれあい号』貸し出し事業を実施しています（利用料無料）

太子町社協では、歩行が困難な高齢者・障がい者の方々を対象に『ふれあい号』車イス移動車（軽自動車）の貸し出しを行っています。

対象者 太子町に居住されていて、車イスを利用している為一般乗用車への移乗が困難な方

利用回数 1回につき3日まで（1ヶ月に2回まで）

申し込み 車両の空き状況を確認のうえ、貸出申請書に以下の書類を添付し利用の前日までに社協事務局までお申し込みください。

（添付書類） ①利用者（車イスを利用されている方）の現住所が確認できる書類の写し

②運転される方の運転免許証の写し

その他 運転者は、利用者の親族の方で、3年以上の運転経験をお持ちの方とさせていただきます。



※詳しくは、太子町社会福祉協議会事務局（☎98-1311）まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

令和8年度 非常勤職員を募集します

太子町社会福祉協議会では、以下の職種の非常勤職員を募集します。職種、募集人員については下記のとおりです。詳しくは、太子町社会福祉協議会ホームページをご参照ください。

①	運転手（嘱託職員）	1人
---	-----------	----

【申込書類】 履歴書（写真貼付）及び応募資格要件の証明書の写しご持参ください。

（厚生労働省履歴書様式例 <https://www.mhlw.go.jp/content/11654000/000769665.pdf>）

申込書類は返却しません。

【採用方法】 受付終了後、書面審査、面接などにより任用を決定します。

面接日時は別途連絡します。

【申込期間】 2月2日（月）～13日（金）午前9時～午後5時30分（土日、祝日は除く）

【申込場所】 太子町社会福祉協議会（町立総合福祉センター内）

【任用期間】 4月1日から令和9年3月31日

※勤務成績が良好な場合、更新あり。ただし、通算3年を限度とします。

【問い合わせ】 総合福祉センター内 太子町社会福祉協議会（☎98-1311）までお問い合わせください。



社協ホームページへ
はこちらからアクセ
スしてください。

第2回 太福落語開催！



令和8年3月13日（金）の14：00からワークショップエイブル大阪で落語会を開催します。2024年には繁昌亭の新人賞を受賞された新進気鋭の落語家で、大阪芸術大学を卒業した笑福亭智丸さんによる落語会です。芸大生時代には町内のサロンで落語も披露されていた縁のある落語家さんなので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。

太子町生きがい人材センターでは、新規会員を募集しています！

太子町生きがい人材センターでは、定年を迎えた方々が、道路の草刈りや公園の清掃、個人宅の草刈りなどの作業を通じ、社会に貢献しながら、仲間づくりや生きがいづくりを目的に活動しています。

概ね60歳以上の健康な方であればどなたでも登録できます。



募集期間 新規会員は随时募集しています。

※令和8年4月から活動を希望される方は、3月13日（金）までに登録をお願いします。

申込方法 町立総合福祉センター内、太子町社会福祉協議会事務局までお越しください。

※所定の申込書に必要事項を記入していただきます。

心配ごと相談

・相談日
毎月 10・25日

（但し、土曜日の場合前日
日曜日の場合翌日）

・相談員 民生委員児童委員・主任児童委員
社会福祉協議会職員

・相談時間 午後1時30分～3時
・場所 太子町役場1階相談室

編集後記

“ふれあい”第131号をお届けします。

太子町社会福祉協議会に、福祉に関することでご意見がありましたら、どんなことでも結構です。

“皆様の声をお寄せ下さい” TEL 98-1311 FAX 98-2111

この広報紙の発行には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。